

GlobalvoiceEnglish 導入事例

HOYA SERVICE CORPORATION

HOYAサービス株式会社

音声ソリューション事業部

英語の CALL 教室での授業で使用してきました。

順天堂大学 医学部 一般教育研究室（外国語研究室）

教授 東淳一 様



Globalvoice English Professional

GlobalvoiceEnglish Professional は英語の CALL 教室での授業で使用してきました。たとえばビジネス英語の授業で、ホテル予約の電話での対話練習をさせる場合など、テキスト付属のビデオの音声を使って一斉練習させるためには再生、巻き戻しを何度も繰り返す必要があり効果的ではありませんし、ビデオの音声だけを抜き出して対話練習用に編集するのも手間がかかります。しかし、テキストを打ち込んでやればすぐに Native Speaker 同等の英語音声で作れるこのソフトを使えば、一瞬にして対話練習用の音声を作ることができます。

しかも男性、女性による対話音声も簡単に作成でき、また一方の音声を再生しつつも他方の発話部分を無音状態にしたり、小音量状態にしたりできるのでホテル側、お客側になりきっての対話練習用素材も簡単に実現できます。教材は CALL 教室で各学生に配信されるので、練習は学生のペースで好きなだけ行うことが可能です。

2011 年度からは新カリキュラムスタートと同時に、1、2 年生の必修の英語授業は Moodle 上の本学オリジナル教材を使ってのブレンド型授業を実施する予定です。このオリジナル教材は TOEIC 状の練習問題から構成されていますが、リスニング教材については GlobalvoiceEnglish Professional の TTS 合成音を大量に活用します。作られた合成音は MP3 形式に変換されて Moodle にアップロードされ、学生は授業中はもちろんのこと自宅からでもリスニング教材を学習できるようになります。

[2010.12.07]

※ この内容は、東淳一先生の前任校である流通科学大学英語 CALL 教室での事例紹介となります。



順天堂大学

<http://www.juntendo.ac.jp/>